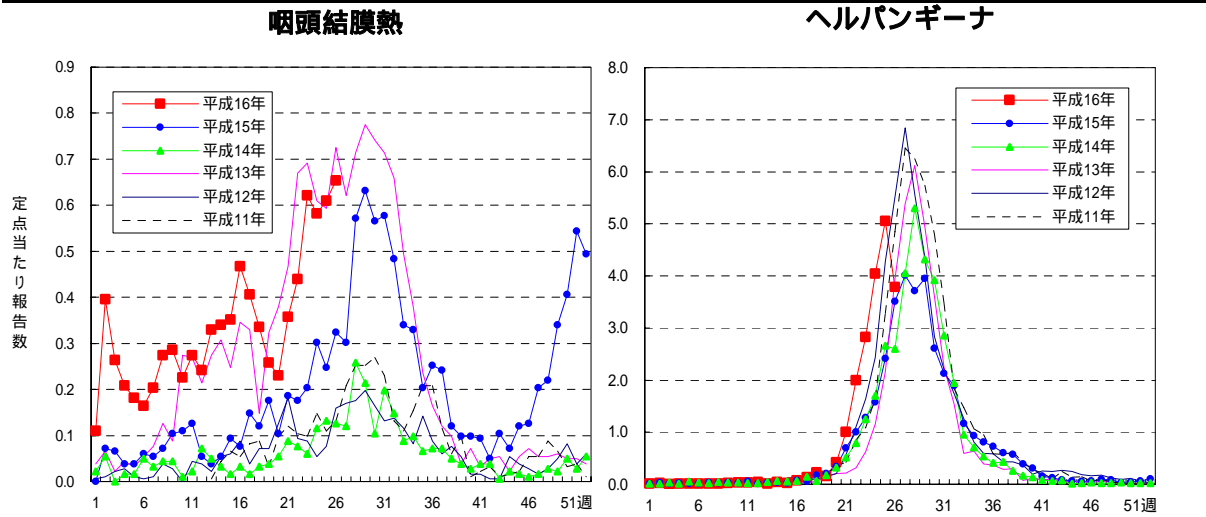


流行状況



疾患名	前週	今週	備考
<u>ヘルパンギーナ</u>	5.1	3.8	夏かぜの一つ。咽頭に赤いリングの小水疱と浅い潰瘍
<u>A群溶血性レンサ球菌咽頭炎</u>	1.3	0.9	レンサ球菌のうち血清型分類のA群に分類されるものによる上気道感染症
<u>咽頭結膜熱</u>	0.61	0.65	発熱・咽頭炎・結膜炎を主症状とする急性のアデノウィルス感染症

定点当たり報告数

↘ 減少
 → 横ばい
 ↗ 増加

(関連リンク)

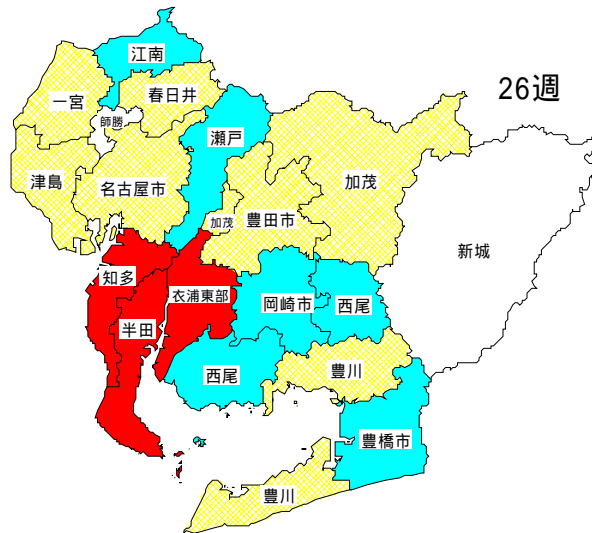
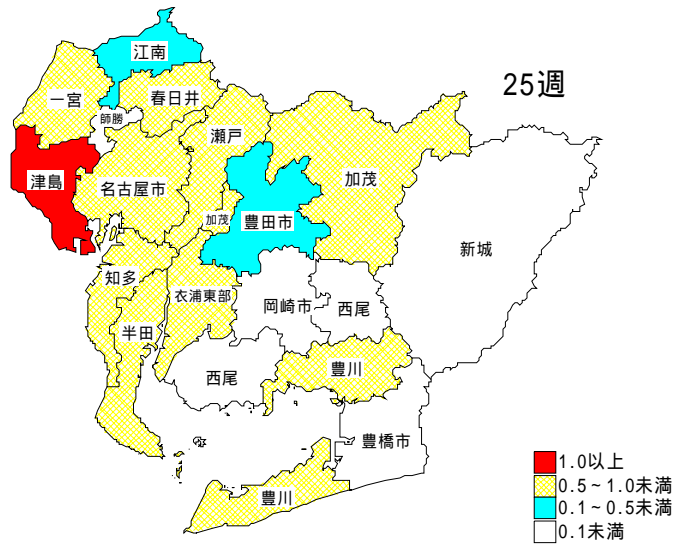
- 愛知県感染症情報 (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>)
- 予防接種について (http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/yobou_week.html)
- 風疹について (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/huusin.html>)

全国状況(感染症発生動向調査週報): 厚生労働省感染症研究所感染症情報センター - ホームページ (<http://idsc.nih.go.jp/kanja/index-j.html>) をご覧下さい。

(作成)

愛知県感染症情報センター 連絡先: 052-910-5619 E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

咽頭結膜熱の保健所別報告数の推移(名古屋市含む)

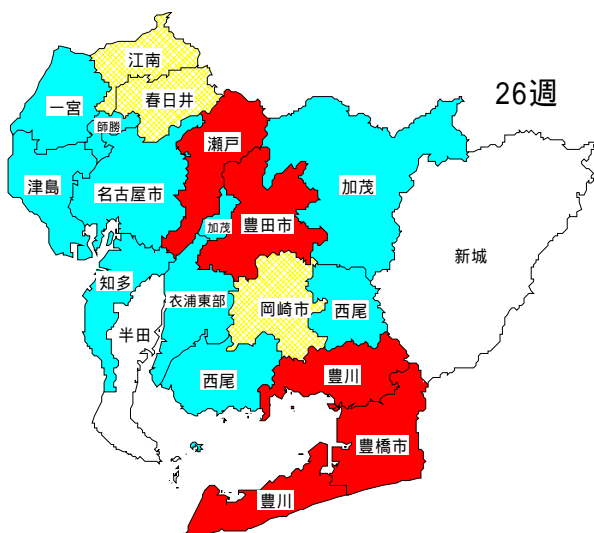
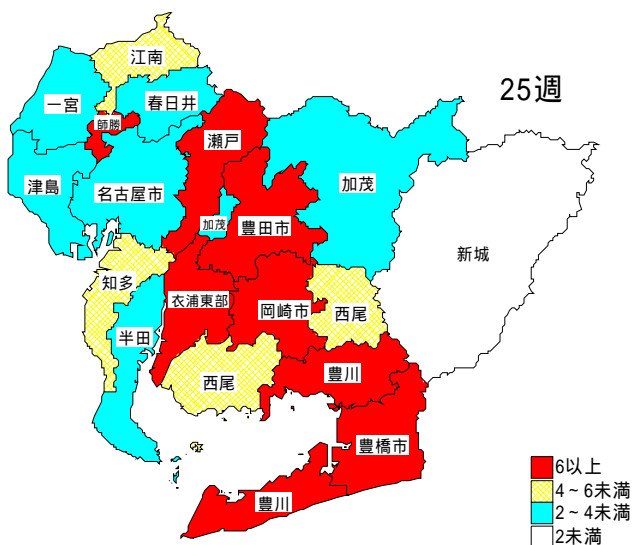


	26週	定点 当たり	25週	定点 当たり		26週	定点 当たり	25週	定点 当たり
名古屋市	37	0.53	53	0.76	岡崎市	1	0.14	0	0.00
瀬戸	1	0.11	8	0.89	衣浦東部	21	1.91	8	0.73
津島	6	0.86	7	1.00	西尾	2	0.40	0	0.00
師勝	0	0.00	0	0.00	豊田市	4	0.50	1	0.13
一宮	8	0.67	11	0.92	加茂	2	0.67	2	0.67
春日井	6	0.67	6	0.67	豊橋市	3	0.38	0	0.00
江南	1	0.17	2	0.33	豊川	6	0.75	5	0.63
半田	9	1.50	4	0.67	新城	0	0.00	0	0.00
知多	12	1.71	4	0.57					

○ は今週警報が出ている保健所(市)です。

厚生労働省感染症発生動向調査警報発生システムによる咽頭結膜熱の流行発生警報は保健所(市)定点当たり1.0人を越えた場合に発生し、0.1人を下回るまで継続します。警報の意味は大きな流行が発生または継続しつつあることが疑われるということです。

ヘルパンギーナの保健所別報告数の推移(名古屋市含む)



	26週	定点 当たり	25週	定点 当たり		26週	定点 当たり	25週	定点 当たり
名古屋市	185	2.64	219	3.13	岡崎市	39	5.57	66	9.43
瀬戸	68	7.56	88	9.78	衣浦東部	34	3.09	69	6.27
津島	19	2.71	24	3.43	西尾	16	3.20	23	4.60
師勝	8	2.00	29	7.25	豊田市	58	7.25	59	7.38
一宮	26	2.17	37	3.08	加茂	10	3.33	7	2.33
春日井	41	4.56	27	3.00	豊橋市	70	8.75	93	11.63
江南	32	5.33	30	5.00	豊川	54	6.75	104	13.00
半田	11	1.83	14	2.33	新城	2	1.00	1	0.50
知多	16	2.29	30	4.29					

○ は今週警報が出ている保健所(市)です。

厚生労働省感染症発生動向調査警報発生システムによるヘルパンギーナの流行発生警報は保健所(市)定点当たり6.0人を越えた場合に発生し、2.0人を下回るまで継続します。警報の意味は大きな流行が発生または継続しつつあることが疑われるということです。

定点の先生方からのコメント

尾張西部地区

感染性腸炎多いです。

ムンプス 近くの保育園で流行

【一宮市 あさのこどもクリニック】

8歳男 マイコプラズマ気管支肺炎

【一宮市 後藤小児科医院】

病原性大腸菌O1 3歳女、30歳女

病原性大腸菌O6 34歳女、14歳男

病原性大腸菌O8 10歳女

病原性大腸菌O25 1歳男

病原性大腸菌O86a 4歳女

病原性大腸菌O128 1歳男

マイコプラズマ肺炎が相変わらず多く、
今週だけで10例以上ありました(イムノカード
マイコプラズマ抗体による)

【尾西市 城後小児科】

ヘルパンギーナが増加しています。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

溶連菌感染症、ヘルパンギーナが目立ち
ます。

水痘もかなり発症しています。

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

保育園での水痘流行あります。

ヘルパンギーナがふえはじめました。

カンピロバクター(6歳女)

【犬山市 武内医院】

31歳女 マイコプラズマ感染症

ヘルパンギーナが続いて居ります。

【春日町 丹羽医院】

尾張東部地区

マイコプラズマ肺炎 12歳男

病原大腸菌O86a 1歳男

アデノウイルス感染症も多く、ヘルパン
ギーナが流行している。

【瀬戸市 津田こどもクリニック】

今週もヘルパンギーナ非常に多くみら
れ、流行中です。

ヘルペス歯肉口内炎 2歳女(初診時に
ヘルパンギーナとの鑑別が困難な例でし
た。)

溶連菌感染症、マイコプラズマ感染症、
水痘も持続しております。

その他伝染性紅斑、流行性耳下腺炎散発
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

ムンプスと水痘の流行続いています。

ヘルパンギーナ増えています。

溶連菌感染症少々

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

水痘発症は減ってきました。

ムンプスは続いています。

【春日井市 竹内医院】

ヘルパンギーナ流行

【小牧市 小牧市民病院】

ヘルパンギーナ増加してきました。

【小牧市 志水こどもクリニック】
胃腸炎が少しでてきました。

【大府市 まえはらこどもクリニック】
流行性耳下腺炎の児が多くみられます。

【東海市 小児科ハヤカワ医院】

西三河地区

1 歳女 病原大腸菌 O153
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
2 歳 3 ヶ月男 病原大腸菌 O26
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
6 歳男 病原大腸菌 O1 (+)
5 歳男 流行性角結膜炎 アデノ (+)
【岡崎市 花田こどもクリニック】
5 歳男 アデノ (+)
1 歳女 病原性大腸菌 O6 VT (-)
4 歳男 病原性大腸菌 O18 VT (-)
【岡崎市 にいのみ小児科】

1 歳男 病原大腸菌 O1
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
アデノウイルス感染症が引き続きいます
【碧南市 永井小児クリニック】
アデノ (+) の扁桃炎 2 例
【刈谷市 田和小児科医院】
17 歳女 腸炎ビブリオ
【西尾市 こどもクリニック宮地医院】
ヘルパンギーナがみられました。
【三好町 三好町民病院】

東三河地区

3 歳女 カンピロバクター
ヘルパンギーナ流行中
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】

9 歳女 病原性大腸菌 O6 (+)
【小坂井町 医療法人宝美会総合青山病院】
サルモネラ O9 による下痢 姉弟例
【田原市 かわせ小児科】

一 ～ 三類感染症の発生状況

- 愛知県(名古屋市を除く。) -

病原出血性大腸菌感染症

番号	報告 保健所	年齢	性別	発病 月日	初診 月日	診定 月日	菌型等	備考
1	岡崎市	18	男	6 / 14	6 / 19	6 / 23	O26 VT1 (+) VT2 (-)	
2	瀬戸	70	女	6 / 22	6 / 22	6 / 25	O157 VT (+)	
3	豊川	11	女	6 / 18	6 / 20	6 / 23	O157 VT1 (+) VT2 (+)	
4	西尾	3	女	6 / 15	6 / 19	6 / 23	O26 VT1 (+)	
*	瀬戸	7	女	6 / 24	6 / 24	6 / 28	O157 VT (+) VT2 (+)	27週 報告分

四類・五類（全数把握）感染症の発生状況

- 愛知県(名古屋市を除く。) -

A型肝炎 1例（推定感染地域：国内、25週報の再掲）

アメーバ赤痢 1例（推定感染地域：国内、25週報の再掲）

梅毒 1例（早期顕症 期）

愛知県衛生研究所企画情報部（文責 磯村）

真夏日になったり大粒の雨足と風で傘をとられそうになったり、定めないお天気に毎日折畳みの傘を持って出勤しています。いつも貴重な情報を有難うございます。6 月前半 / 6 月後半のまとめをお送りします。

- 1) 名古屋市内：名鉄病院福田先生からはヘルパンギ - ナ急増、以前からのアデノウイルスと思われる急性咽頭炎・扁桃炎も相変わらず多く、麻疹散発、サルモネラ腸炎が散発、入院では無菌性髄膜炎が多くマイコプラズマ肺炎は相変わらず、第一日赤加藤先生からは溶連菌感染症と水痘がやや多い傾向あり、城北病院渡辺先生からはアデノ陽性者減少傾向で高熱患者は多いがアデノはあまり陽性にならない、ヘルパンギ - ナ散見、急性胃腸炎あり（細菌性腸炎は多くない）、EB 感染症で頸部リンパ節腫大や肝機能障害の患者散見、アデノウイルス感染が目立ちブ - ル熱とプ - ル熱以外の扁桃炎あり、千種区今枝先生からはヘルパンギ - ナ 1 例、その他特になし、三菱病院入山先生からは感染性胃腸炎 12 名と目立ち（サルモネラ、病原性大腸菌 O128、O25、O1 等）、溶連菌感染症 3 名、マイコを含む肺炎 6 名、その他アデノ陰性で高熱が続く扁桃炎（要入院例あり）、咽頭アデノウイルス感染症、ムンプスなど散見、中京病院柴田先生からはアデノウイルス（入院例多い）、ムンプス等が目立つ、大同病院水野先生からはアデノウイルスによる扁桃炎、咽頭結膜熱が多く、出血性膀胱炎もみられる、ウイルス性腸炎（発熱、嘔吐）、アデノウイルスによる肺炎と喘鳴遷延例あり（入院）、腸炎に合併した熱性痙攣の入院あり、とのお手紙でした。消印は名古屋ですが差出人不明の葉書が今回も 1 通ありました。ご多忙の折、本当に恐縮ですが折角の貴重な情報です。今後、差出人のご記入をお願いします。
- 2) 尾張地区：犬山市武内先生からはアデノウイルスによると思われる咽頭炎がやや目立ち、エロモナスや病原性大腸菌による胃腸炎もやや目立つ、カンピロバクタ - 3 例（7 歳男、8 歳女、8 歳男）、水痘とヘルパンギ - ナ、ムンプスが散発中、江南市昭和病院小児科からはヘルパンギ - ナ、カンピロバクタ - 腸炎、水痘が目立つ、常滑市民病院上田先生からは水痘、溶連菌感染症、ヘルパンギ - ナが目立ちロタウイルスを含む感染性胃腸炎（要入院例あり）、マイコプラズマ肺炎が目立つ、とのお手紙でした。
- 3) 三河地区：トヨタ病院木戸先生からは水痘とムンプスが流行中で、夏風邪が目立ってきた、加茂病院梶田先生からはムンプス、水痘、溶連菌感染症が少しずつ、ヘルパンギ - ナ増加、マイコプラズマとアデノウイルス感染症の入院が多くロタウイルス腸炎の入院がまだ少数あり、知立市近藤先生からはムンプスやや多く水痘、溶連菌感染症ありヘルパンギ - ナ増加、乳児嘔吐症あり、カンピロバクタ - 腸炎散発、高熱の感冒（アデノ陰性）で入院あり、刈谷市田和先生からはヘルパンギ - ナ、水痘、ムンプス、いずれも散発、碧南市永井先生からはヘルパンギ - ナとアデノウイルス感染症が目立ち、伝染性紅斑と水痘あり、豊橋市からはヘルパンギ - ナ、マイコプラズマ肺炎、水痘、伝染性紅斑などの少数例あり（市内長屋先生、宮澤先生）、とのお手紙でした。有難うございました。

愛知県衛生研究所企画情報部（文責 磯村）

2004 年 5 月 21 日（79 巻 21 号）

デング Net。インド：熱帯地区を中心としてデング熱（DF）、デング出血熱（DHF）は世界規模で大きな問題となっているが DF / DHF の状況の基本資料として世界的な情報網「デング Net」が WHO を中心として活動中で、今回は 04 年 3 月 11 - 12 日、ニュー・デリーでインド北部諸州、同 3 月 16 - 17 日、バンガロ - ルで同南部諸州についてインド各州の保健省、国立感染症研究所の専門家と WHO インド担当者、WHO 東南アジア地区担当者の出席で、同国の実施すべき施策などを中心に会議が開催された。正確な疫学調査の重要性など、当日の話題が記載してあるが具体的な数字等なし。以下略。

鳥インフルエンザ。WHO 指針：緊急の対策として、インフルエンザ H5N1 型根絶の努力を継続する。迅速な報告。根絶状況の報告。公衆医学、農学、獣医各関係者の連携。

サ - ベイランス強化。研究網構築のため各研究室にウイルス分与。

5 月 14 - 26 日届出。コレラ：ケニア、マリ、ウガンダ、タンザニア。

2004 年 5 月 28 日（79 巻 22 号）

エボラ出血熱。南ス - ダン：南部ス - ダン・ヤムピオ州保健担当者発表では 04 年 5 月 26 日時点で 20 例発病、死亡 5。米国 CDC でウイルス学的に確認済（ス - ダン株）。WHO、国境なき医師団が対策指導中。隣接するコンゴ、ウガンダで監視強化。

ポリオ輸入例。西アフリカ：ポリオ常在国ナイジェリアからの野生株ポリオの輸入例が 03 年でチャド 25 例、ブルキナファソ 11 例、ガ - ナ 8 例、ベニン、中央アフリカ、象牙海岸、ト - ゴ各 1 ~ 2 例。サ - ベイランス強化とワクチン普及が重要（地図あり）。

5 月 21 - 27 日届出。コレラ：ニジェ - ル、タンザニア、インド。ペスト：ペル - 、米合衆国（輸入例）

2004 年 6 月 4 日（79 巻 23 号）

エボラ出血熱。南ス - ダン：5 月 31 日時点で同国ヤムピオ州における発病数 25 例、死亡 6。担当スタッフを増員して対策活動中。

黄熱。ブルキナファソ：04 年 6 月 1 日時点で同国保健省は新規発生は、消失と報告。但し雨期に入り媒介蚊発生、再流行が予測され、WHO は予防接種活動を強化中。

ポリオウイルス。実験室内保有状況。米合衆国：ポリオウイルスの実験室内感染や周囲への伝播の危険予測の基礎資料としてポリオウイルスを保有、取り扱っている研究機関、検査室の全国調査を 02 年 12 月 31 日、米合衆国健康福祉省が実施。保有が確実なのは大学や研究所の研究室、州や地方の研究室、保有の可能性のあるのは各種の総合的微生物検査が認可されている検査所、可能性がないのは単発的検査が認可されている検査所となっていた（具体的な数字の一覧表あり）。今後も調査継続の予定。

ポリオ。世界の発生状況：03 年・04 年の世界各国の急性弛緩性麻痺（AFP）例とポリオ届出数の一覧表。03 年のポリオ届出数で目立つのはインド 225 例、パキスタン 103 例、ナイジェリア 355 例、ニジェ - ル 40 例、チャド 25 例、ブルキナファソ 11 例などである。

5 月 28 日 - 6 月 3 日届出。コレラ：マリ、南アフリカ、タンザニア、カンボジア。

愛知県感染症情報

2004年第26週(平成16年6月21日～6月27日)

愛知県衛生研究所

	定点数					RSウイルス感染症	鳥インフルエンザ(高病原性)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ (成人麻しんを除く。)	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	成人麻しん
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																					
愛知県																										
愛知県 (名古屋市を含む)	195	182	35	51	13	1	0	119	167	412	276	87	99	156	4	1	689	2	252	1	43	0	2	7	0	0
総数 (名古屋市は除く)	125	112	24	37	12	1	0	82	121	282	235	61	77	116	3	0	504	2	211	1	39	0	2	7	0	0
名古屋	70	70	11	14	1			37	46	130	41	26	22	40	1	1	185		41		4					
尾張東部	9	9	2	3	1			1	19	20	25	4	13	6			68	1	15		1			3		
海部津島	7	7	2	2	1			6	9	23	25	1	6	4	1		19		12		5		2	1		
尾張中部	4	4	1	1					6	12	5		10	2			8		3		4					
尾張西部	16	12	3	4	1			8	8	44	16	4	1	17			26		16		1					
尾張北部	9	9	2	3	1			6	12	9	25	1	6	15	1		41		8		1					
	6	6	1	2				1	12	34	35	1	1	7			32		6		2					
知多半島	6	6	1	2	1			9	2	7	15	2	1	1			11		24							
	7	7	2	2				12	4	21	19	8	8	11			16		22							
西三河南部	11	7	2	2	1			1	11	6	17	2	6	17			39		13		3					
	11	11	2	4	1			21	8	5	8	25	8	12	1		34	1	30		2					
	5	5	1	2	1			2	5	5	6	1	4	3			16		12		2					
西三河北部	8	8	2	3	1	1		4	7	40	13	4	5	11			58		24		14			2		
	3	3		1				2		6	7	4					10		3							
東三河南部	12	8	2	4	1			3	12	27	5	3	3	5			70		12	1				1		
	9	8	1	2	1			6	6	23	14		4	4			54		10		4					
東三河北部	2	2			1							1	1	1			2		1							

愛知県感染症情報

2004年第1週～第26週(平成15年12月29日～平成16年6月27日)(累計)

愛知県衛生研究所

	定点数					RSウイルス感染症	インフルエンザを除外(高病原性鳥インフルエンザを除く。)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (成人麻しんを除く。)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎*	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	成人麻しん
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																					
愛知県 (名古屋市を含む)	195	182	35	51	13	195	37,034	1,531	6,109	24,482	8,448	551	1,928	2,911	69	86	3,559	42	4,451	17	752	11	9	125	0	0
愛知県 総数 (名古屋市は除く)	125	112	24	37	12	171	29,464	1,207	4,360	17,169	6,948	477	1,506	2,346	61	36	2,884	42	3,825	13	666	11	9	123	0	0
名古屋	70	70	11	14	1	24	7,570	324	1,749	7,313	1,500	74	422	565	8	50	675		626	4	86			2		
尾張東部	9	9	2	3	1	28	1,855	93	550	962	396	11	145	141	7		294	4	155	2	12			6		
海部津島	7	7	2	2	1		2,036	33	144	1,828	497	7	57	86	4		82		154		22		3	36		
尾張中部	4	4	1	1			1,006	1	73	737	158	3	71	41			90		42		9					
尾張西部	16	12	3	4	1	4	2,133	132	428	1,807	577	238	67	239	2	2	119	3	225		17	1		1		
尾張北部	9	9	2	3	1	18	2,832	218	545	1,193	707	22	181	215	4	3	130	3	513		23	3	5			
	6	6	1	2			1,109	69	504	1,508	577	12	84	176	3	1	98	2	171		40					
知多半島	6	6	1	2	1	5	1,060	61	241	586	273	11	83	119	1	1	113	1	220		1			4		
	7	7	2	2		27	1,701	126	173	1,566	600	21	203	185			130		389	2	11					
西三河南部	11	7	2	2	1	5	1,945	40	383	391	694	13	100	268	6	5	274	4	337	1	41					
	11	11	2	4	1	1	3,207	126	367	974	601	80	99	231	3	4	203	3	750		46			5		
	5	5	1	2	1	2	864	18	137	626	230	6	98	91			103	6	267		36					
西三河北部	8	8	2	3	1	57	2,967	84	226	1,877	555	21	128	171	28	19	226	5	363		324		1	21		
	3	3		1		2	414	24	63	365	116	14	34	28			38		34							
東三河南部	12	8	2	4	1	3	4,205	62	337	1,785	438	9	44	204	3		463	10	91	2	50	7		24		
	9	8	1	2	1	19	1,967	119	186	942	497	7	109	136		1	518	1	91	6	34			26		
東三河北部	2	2			1		163	1	3	22	32	2	3	15			3		23							

* 津島保健所から25週分(1件)追加報告あり

愛知県感染症情報

2004年第1週～第26週(平成15年12月29日～平成16年6月27日)(累計)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	RSウイルス感染症	インフルエンザ(高病原性鳥を除く。)	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (成人麻しんを除く。)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎*	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	成人麻しん
計	171	29,464	1,207	4,360	17,169	6,948	477	1,506	2,346	61	36	2,884	42	3,825	13	666	11	9	123	0	0
～6ヶ月	65	277	4	13	217	192	15	5	182	19		16				10					
～12ヶ月	53	616	31	22	1,073	446	35	25	1,358	10	4	183	6	27		7					
0歳																	4	1	1		
1歳	32	2,092	193	102	2,544	1,298	92	67	737	1	6	823	12	179		33			7		
2歳	6	1,947	191	213	1,797	1,127	78	108	53		4	603	4	318		22			8		
3歳	7	2,114	225	475	1,748	1,316	63	146	7	2	1	562	1	568	1	31			17		
4歳	2	2,528	205	852	1,645	1,205	64	227	4	1	3	380	6	790		35			15		
5歳	4	1,738	133	866	1,342	653	40	294		2	1	171	2	738		27					
6歳	2	1,342	59	591	919	314	26	213	1	2		70	2	370		15					
7歳		1,110	51	401	769	144	20	144	2		1	33	2	250		12					
8歳		966	31	233	566	78	10	108	1	1		8	1	196		4					
9歳		1,056	24	158	501	42	10	70		1	1	15		131		4					
5歳～9歳																				38	
10歳～14歳		4,275	31	236	1,128	70	8	72	1	1		12	3	161		17		1	24		
15歳～19歳		1,952	1	21	366	11	2	2			1	2	1	17		8			1		
20歳～			28	177	2,554	52	14	25		21	14	6	2	80			7				
20歳～29歳		2,465													2	86		4	1		
30歳～39歳		2,408													4	170		2	4		
40歳～49歳		1,051													2	44			2		
50歳～59歳		626													3	47		1			
60歳～69歳		455														53			4		
70歳～															1	41					
70歳～79歳		265																	1		
80歳以上		181																			

* 津島保健所から25週分(1件)追加報告あり